

グループホームいしい
小規模多機能ホームいしい

心の便り



グループホームいしい・デイサービスいしい

松山市北井門3丁目14-28

TEL089-956-1213 FAX089-956-0577

info@ishii-c.jp

小規模多機能ホームいしい・住宅型有料老人ホームいしい

松山市北井門2丁目9-15

TEL089-948-9777 FAX089-948-9778

sh-ishii@plum.ocn.ne.jp



平成31年1月号

社長のあいさつ

あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

新しい年を迎えて今年には特に年号が変わり、4月末をもって平成が終わりを告げます。平成最後のお正月を迎え、みんな笑顔で過ごすことができ良かったです。私の今年の一文字は「安」という字にさせて頂きました。去年は、愛媛県で災害の多い年であり、新しい年を迎えて、この施設でかかわるすべての方々の安全を願いたいと思い、「安」という言葉を選びました。また、今年には「いのしし年」と、これも私自身の干支となり、年男です。皆様の安全を第一に、いのししのごとく、前に進んでいける年にしていきたく思いますので、ご支援の程よろしくお願い致します。

寒い日が続く、インフルエンザも流行っていますので、安全に気を付けていきたいと思っております。皆様におかれましても、十分お体に気を付けて、今年一年が素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

代表取締役 河本 英樹



12月の行事

- 05日 パンの移動販売（しほや）
- 07日 町内会合同避難訓練（四国消防・南署消防）
- 10日 音楽療法
- 12日 職員会
- 17日 シェイクアウト愛媛
- 18日 パンの移動販売（しほや）
- 22日 冬至
ついでに保育園
- 24日 園芸療法
- 26日 勉強会
- 27日 もちつき
- 29日～31日 季節の湯（柚子湯）

1月の行事予定

- 01日 元旦・お年賀
K.M 様誕生日
- 05日 初詣
- 09日 職員会
- 14日 音楽療法
- 18日 園芸療法
- 23日 入居者会議
パンの移動販売（しほや）
職員会（拘束と虐待）
- 29日～31日 季節の湯



音楽療法



12月10日（月）は、音楽療法でした。今回はクリスマスやお正月等の冬をテーマとした楽曲を中心に楽しみました。まずは、脳の活性化をはかる為に「たき火」を歌いました。最初は声が小さめでしたが先生の声かけに少しずつ大きな声が出るようになりました。また、グーグーパー、グーグーチョキ等の指体操も行いました。「たき火の中に何を入れますか？」の質問に「さつま芋！」「とうもろこし！」と沢山の意見をもらう事が出来ました。



“お正月”では、楽しく歌うと共に、先生より年末の挨拶がありました。音楽療法が好きな皆様からは「もっと歌いたい」等の発言も聞こえてきました。今年の音楽療法はこの日が最後でしたが、「来年もまた来ますので～」という先生の言葉に安心されたようでした。この日の最後は、もっと歌いたいという方のリクエストでもう一度“お正月”を歌いました。2回目の“お正月”では歌詞を貼らなくても大きな声で歌唱されておられ、楽しい気持ちで音楽療法を終えられたのではないかと思います。



町内合同避難訓練



12月7日（金）は、町内合同の避難訓練を行いました。町内の方々にも車イスの方の介助及び避難誘導をしていただきました。避難訓練後、集まっていた町内の方、消防署の方、職員とで感想を言ったり話し合いをしたりする場を設け、“車イスの方を階段を使って外へ避難するのは職員さんだけでは難しいのでは？”や“災害が起こった時には、まず自分達の避難を優先するだろうからすぐには駆けつけられない”等の様々な意見をいただきました。外部の方の意見を参考に今後の訓練にも活かしていきたいと思えます。



ガラポン抽選会



12月17日（月）は、近所のスーパーでガラポン抽選会がありました。入居者様から代表で K 様をお願いしました。外出するのが好きな K 様は外出したことだけでも喜ばれていました。気になる抽選結果ですが・・・残念ながら全て外れでした。

ホームに戻ってこられた時の K 様は「全部外れてしもた」といいながらも表情はとても柔らかかったです。

また、お出掛けしましょうね☆





園芸療法



12月24日(月)は、園芸療法でした。グループホームいしいでは、年末が近くなると毎年、正月の花を活着て居室に飾っていましたが、今年はクリスマスにちなんだ花を活着ました。色とりどりの花の中から好きな色の花を選ばれ、「キレイやね～」と笑顔が見られました。花の選び方や活着方は、それぞれで、どれも個性的なクリスマスの活花が出来上がりました。



もちつき大会



12月27日(木)は、もちつき大会を行いました。場所は施設内の駐車場です。12月末でしたが気候にも恵まれ、暖かい陽射しの中でもちつきを行う事ができました。入居者様たちに手伝っていただき、きねと臼を使って、もちつきをしました。さすが、みな様手慣れておられ、とても力強くきねを振りおろし、美味しいお餅をつくことが出来ました。

お餅がついたら、今度はもちを揉んで丸める作業です。長年やられてこられたのだからなあと感じる手さばき。お餅が熱いのもなんのその！

「冷めて硬くなる前に丸めんと！」と頼もしいお言葉通り、手早く餅を千切り丸めておられました。N.M様はご自分で丸めたお餅をその場でパクッと美味しそうに食べられていました。つきたての温かいお餅を食べるのも、餅つきをする時の楽しみ1つですよね～(^^♪



リスクマネジメント（事故防止）

今回は、起こりえる介護事故を未然に防ぐ観点から、私たちが研修で学んだ「リスクマネジメント」の一部をご紹介します。

リスクマネジメントとは？

リスクを組織的に管理（マネジメント）し、損失などの回避または低減をはかる過程をいいます。

「ハインリッヒの法則」

1件の重大な事故の背景には29件の軽微なケガを伴う災害があり、その背景には300件の無傷な災害があります。つまり、重大な入院に至るような事故・死亡事故の影には29件の軽易な事故を伴わない300件の事故があるということです。このケガに至らない300件の事故（突発な事象やミスでヒヤリとしたり、ハットしたりしたもの）を「ヒヤリハット事故」とよんでいます。

介護事故に対するリスクマネジメントの方法としては、「ヒヤリハット報告」等を積極的に出すことにより、リスク状態を具体的に把握できるようになります。

「ヒヤリハット報告」とは、事故に至る前の「ヒヤリ」とした経験に基づいて、事故に至りやすい状況を的確に把握し、事前に事故防止対策を考えていくための道具です。

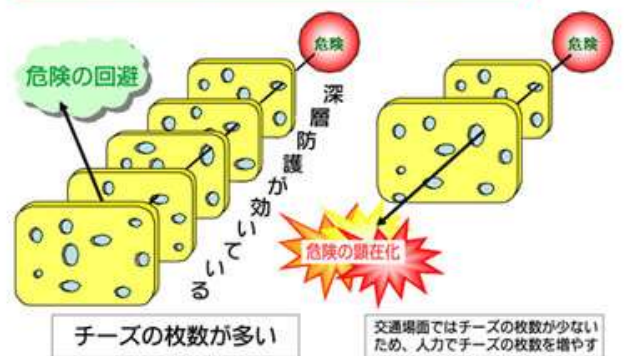


「スイスチーズモデル」と言う言葉を聞いたことはありますか？

スイスチーズモデルは事故発生のメカニズムを説明する時に使われています。また、チーズの穴は事故に結びつく危険要因と考えます。スライスしたチーズの部分で「事故をくい止められる部分」ランダムに空いている穴の部分で「事故をくい止められなかった部分」と考えます。

スライスしたチーズを重ね合わせることで危機管理対策、事故防止対策を行うと考えます。チーズの穴（危険要因）を防ぐためには穴と穴が繋がらないようにチーズの枚数を増やす（事故を防ぐ）ようにしなければいけません。

スイスチーズモデル



ヒヤリハットを積極的に出すことで今後の予測対処ができ、事故が起こる前の状態、起こった原因、事故による被害、対応を書くことにより、気づきの感性を高める危険予知能力（KYT＝危機予知訓練）の向上も図れるのです。

その人らしい生活を実現するためのケアマネジメントがしっかりでき、事故発生のリスクを把握し安全な対策を講じることが、事故を防ぎます。

小規模多機能ホームいいい

編集文責：広報委員
大野耕作

12月の行事

- 02日 石井地区農業祭
- 05日 パンの移動販売（しほや）
- 10日 音楽療法
- 17日 消防訓練
- 19日 パンの移動販売（しほや）
- 21日 運営推進会議
- 24日 園芸療法
- 25日 クリスマス
- 28日 餅つき
- 31日 年越し

1月の行事予定

- 01日 お年賀
- 04日 初詣
- 14日 音楽療法
- 16日 パンの移動販売（しほや）
- 27日 N・N様お誕生日
- 28日 園芸療法
- 30日 パンの移動販売（しほや）



12月の音楽療法



12月10日は音楽療法の日。まず始めに季節見当識や短期記憶を目的として、「教え歌」を歌いました。また、「呼吸器活性化や下肢機能活性化を目的として、「一月一日」を歌いました。N・N様は「知らない歌じゃなくて良かった。何とか歌えて恥をかかずに済みましたよ。ハッハッハッ。」と冗談交じりにお話しして下さいました。

次に体操を取り入れながら、身体機能促進や血流促進を目的として、「ふじの山」などを歌いました。さらに、楽器を使用し、上腕機能活性化やリズム感などを目的として、「たきび」や「雪の降る街を」を歌いました。A・S様は「楽しいですよ。若いころに覚えた歌を歌うと若返った気持ちになります。」と、とても楽しんでおられました。





農業祭



12月2日は、石井地区の農業祭があり、ご利用者様と一緒に参加してきました。屋台などが多数出店しており、皆様それぞれご自分の気に入ったものを購入されていました。Y・Y様は、何度も農業祭に参加されていた為、色々わからないことを教えて頂き、また、案内もして頂きました。餅まきにも参加され、T・T様がお餅を2個取ることができ、「私、こういうの大好き。楽しい。」と大変満足された様子でした。



七福神の貼り絵



11月号でもご報告させて頂いておりました、D・M様が中心となり製作されておりました七福神の貼り絵が12月7日ついに完成致しました。どうしてもお正月に間に合わせたいと悩まれながらの日々でしたが、予定よりも早い仕上がりとなりました。「皆さんで力を合わせて完成させることができました。どうもありがとうございました。思っていたモノよりも良いモノができました。」とD・M様。N・N様も「良いモノができましたね。とてもキレイですよ。」とD・M様を労っておられました。

1階畳コーナーにて掲示しておりますので、ご来所の際は是非ご覧下さい。



園芸療法



12月24日はこの時季恒例のフラワーアレンジメントを皆様と一緒に楽しみました。皆様それぞれに、ご自分の思い思いの作品を作ろうと、楽しくも真剣にされていました。T・Y様はどの方よりも早く完成させておられ、「キレイに出来たよ。早くお部屋に飾りたいよ。ずっと咲いてたらイイのにね。」とおっしゃっておられました。

M・F様はどの方よりも表情明るく、楽しそうに作っておられました。お花はとても好きだとM・F様。「花を見ていると、気持ちがとても和むんですよ。つらいことがあってもまたガンバろうという気持ちにさせてくれます。」と、明るく語って下さいました。完成後は大事にお部屋に持って帰られ、眺めておられました。



お墓参り



12月9日。T・Y様はご両親が眠っておられるお墓をお参りされました。「しばらく来てなかったから安心した。いつも気になっていたのよ。」とT・Y様。安堵の表情を浮かべておられました。お参りをされた後、道中では、ご両親と暮らされた故郷のことなどをお話しして下さいました。



クリスマス



12月25日は、皆様と一緒にケーキを作り食べました。特にM・S様とM・F様は最初から最後までお手伝い下さり、たいへん助かりました。「豪華なケーキになったよ。こうやって自分で作ったモノを食べると美味しいよね～。さっそく頂きましょう。」とM・S様。皆様、アッという間に食べられていました。



餅つき



12月28日は平成30年最後の行事として、餅つきを行いました。今回はY・Y様が餅つきを進んで手伝って下さいました。最初から最後まで、2升分のお餅の半分以上をお一人で突いて下さり、途中、何度も男性職員が代わって突こうとするも、「まだ大丈夫よ。これくらいじゃあ、疲れないから。」とガンバって下さいました。子供たちからの応援を背に、張り切っておられました。